



整備前の街並み

夢京橋

キャッスルロードが
できるまで

**彦根市本町地区まちなみ
景観再生事業の経緯**

彦根市本町は、慶長8年(1603年)彦根城の築城とともに城下町が建設されたおり、町人の居住区の町割を本町から割り始められたという歴史に由緒ある町であり、江戸時代に建てられた町家は、往時の風情を残し、落ち着いた静かなたたずまいや商家に出会える町でした。しかし、この町を南北に縦断する都市計画道路本町線は築城時の6mの道幅で、今日の交通事情に対応することができず、昭和60年度から街路整備を実施することになりました。彦根市としては、この通りの風情を壊すことなく伝統的なまちなみ再生により、生活環境の活性化を図ることを沿道住民に提案いたしました。

このまちづくりの特徴は、住民主導で進め、彦根市はまちづくりのアドバイザーとまちなみ修景に対し助成する役割をもち、歴史、伝統を今に生かし、その建物の形態と色彩を新しい時代にマッチした城下町づくりを目指し、「古い良さを生かした新しい活気のみなざるまち」を合言葉に住民ぐるみの取り組みがスタートしました。その間、住民は、さまざまな角度からみんなで知恵を出す作業を2年にわたって続け、地区計画の内容や市が定める建築物の制限に関する条例にいたるまで住民と行政が話し合いを重ねたものです。この結果、私どもの地域は住民自らの知恵と力で創り、次の世代へ引き継ぐという共通理解が得られました。彦根市では、都市景観行政を重要な施策として推進するなか、本町はその先導的役割を果たす地区として位置づけることとしました。



平成19年に開催した「国宝・彦根城築城400年祭」のキャラクターとして誕生した「ひこにゃん」。彦根藩二代藩主・井伊直孝公をお寺の門前で手招きして、雷雨から救ったと伝えられる「招き猫」と井伊家のシンボルともいえる「赤備え」の兜(かぶと)を合体させたキャラクターです。白いお肌のメタボなボディと愛嬌のあるお顔、可愛い仕草などから「モチ」という愛称で親しまれています。



**悲劇の武将
木村重成考**

慶長20年5月6日、若江の戦い。
井伊直孝隊の前に立ちはだかった木村重成隊。
激しい攻防の結果やいかに……

彦根本町・宗安寺には「木村長門守重成公首塚」があります。大坂城随一の美男子と評判だった木村重成とは……。大坂夏の陣からおおよそ400年、夢京橋商店街では、「木村重成プロジェクト」を推進しています。

KIMURA SHIGENARI PROJECT

家康も感嘆した若き侍「木村重成」と彦根夢京橋

徳川方で戦うのか、豊臣家に忠誠を尽くすのか…。木村長門守重成という美しく涼やかな青年が、歴史の舞台で注目を集めるのは大坂冬の陣、夏の陣である。豊臣秀頼とは主従というより乳兄弟の関係にある。忠誠心が厚く勇気の使いどころを知る武士であり、大坂城の女官が皆、振り返るほど美男であったという…。慶長19年(1614)大坂冬の陣で一番の激戦が「鳴野・今福の戦い」である。この時、木村重成21才。初陣だったが、群がる徳川勢を蹴散らし、堂々と帰城。そして、一旦和睦となり、重成は徳川家康の許へ誓詞血判を取りに行く大役を任せられた。「重成は、ニセの血判を見破り、家康を大喝。家康は冷や汗を流した」話は語りごととなった。明けて慶長20年(1615)夏の陣。老獪な家康が大坂城全ての堀を埋めてしまったため大坂方は城から出て戦わねばならなかった。重成も大将として出陣が決まるが、数日の間、ほとんど食事をとらぬ。新婚の妻が「死が恐ろしいからでしょうか」と問うと、ニコリ笑い、「敵に首を獲られた時に五臓六腑から食したものが出てくるような無様なことだけはないように心懸けているのだ」と答えた。5月6日、河内若江へ出陣した重成は見事な働きをしたが、遂に討たれることとなる。「若江の戦い」、重成23歳。早朝から始まった戦いは午後に至り木村重成隊は井伊直孝隊と対峙する。凄惨な激闘の中、傷を負い疲労しながらも重成は一騎で「家康を討つ」と進んでいった。井伊家の安藤長三郎17才が名乗りをあげた時、重成は「わが首を獲って高名せよ」と言った。異なる話も伝わる。井伊家庵原助右衛門との一騎討に敗れ、安藤長三郎が首をもらい受けた…。

そして、家康の前で首実検。しかし、兜を被ったままである。よく見ると顎の下で結んだ紐が堅結びになっている。家康は「二度と兜を脱がぬ…死を覚悟していたか」と自ら紐を切り、兜を取ると、馥郁たる香りが…。重成は兜に名香を焚きしめていたのである。流石の家康も涙を流し「これぞ大坂方の花も実もある武将の鑑じゃ」と言わしめた…。

安藤家は彦根市本町にある宗安寺の檀家であり、重成公の菩提を弔うために五輪の塔を建てて供養し、今に「木村長門重成公首塚」として遺っている。

<http://yumekyobashi.jp/>

ゆめきょうばし
二〇一五
vol.4

vol.4



ようこそ城下町・彦根へ。
夢京橋キャッスルロードから
旬の情報をお届けします。



OLD NEW TOWN 夢京橋 キャッスルロード

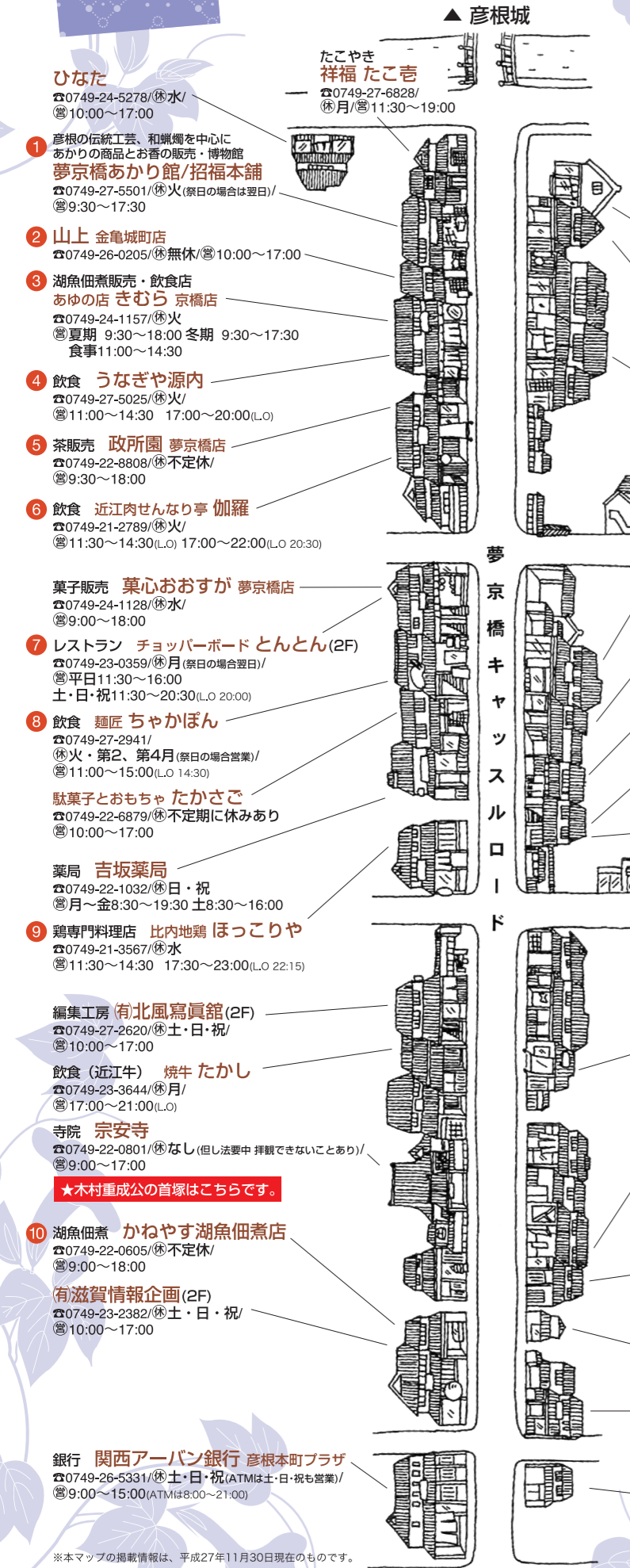
ゆめきょうばし



彦根夢京橋商店街振興組合

ちょっと寄りいな
お買物やお食事は、
夢京橋商店街加盟店で!

OLD NEW TOWN
夢京橋
キャッスルロード



- 1 ひなた ☎0749-24-5278/休水/ ☎10:00~17:00
- 2 山上 金亀城町店 ☎0749-26-0205/休無休/ ☎10:00~17:00
- 3 湖魚佃煮販売・飲食店 あゆの店 ぎむら 京橋店 ☎0749-24-1157/休火 ☎夏期 9:30~18:00 冬期 9:30~17:30 食事11:00~14:30
- 4 飲食 うなぎや源内 ☎0749-27-5025/休火/ ☎11:00~14:30 17:00~20:00(L.O)
- 5 茶販売 政所園 夢京橋店 ☎0749-22-8808/休不定休/ ☎9:30~18:00
- 6 飲食 近江肉せんなり亭 伽羅 ☎0749-21-2789/休火/ ☎11:30~14:30(L.O) 17:00~22:00(L.O 20:30)
- 7 レストラン チョッパーボード とんとんとん(2F) ☎0749-23-0359/休月(祭日の場合翌日)/ ☎平日11:30~16:00 土・日・祝11:30~20:30(L.O 20:00)
- 8 飲食 麺匠 ちかぼん ☎0749-27-2941/ ☎火・第2、第4月(祭日の場合営業)/ ☎11:00~15:00(L.O 14:30)
- 9 鶏専門店料理店 比内地鶏 ほっこりや ☎0749-21-3567/休水 ☎11:30~14:30 17:30~23:00(L.O 22:15)
- 10 湖魚佃煮 かねやす湖魚佃煮店 ☎0749-22-0605/休不定休/ ☎9:00~18:00
- 11 和菓子販売 いと重菓舗 本店 ☎0749-22-6003/ ☎火/ ☎8:30~18:00
- 12 個室居酒屋 近江や 蔵(1F) ☎0749-27-4484/休火/ ☎平日 11:30~15:00(L.O 14:30) 17:30~23:00(L.O 22:30) 土・日・祝11:30~16:00(L.O 15:30) 17:30~23:00(L.O 22:30)
- 13 ギャラリー展示・和菓子販売 いと重菓舗 夢京橋店 ☎0749-22-6005/ ☎火/ ☎10:00~17:30
- 14 近江の酒類専門店 酒売処 林屋 ☎0749-22-2737/ ☎火/ ☎9:30~19:00
- 15 もつ鍋 お墨月 ☎0749-26-2989/ ☎水/ ☎月~土 18:00~23:30(L.O 22:30) 日 18:00~22:00(L.O 21:00) (冬季は異なります)

銀行 関西アーバン銀行 彦根本町プラザ ☎0749-26-5331/休土・日・祝(ATMは土・日・祝も営業)/ ☎9:00~15:00(ATMは8:00~21:00)

和蠟燭・薫物
キャンドルクラフト
彦根まちなか博物館
招福本舗

彦根市本町2-1-3
TEL. 0749-27-5501
<http://akariko.co.jp>

国産炭火焼うなぎ専門店
源内 GEN-NAI

彦根市本町2丁目1番6号
電話 0749-27-5025
営業時間 午前11時~午後2時30分
午後5時~午後8時(L.O)
定休日 毎週火曜日

近江牛ステーキがリーズナブルに食べられるお店
とんとんとん

〒0749-23-0359 彦根市本町2-2-47
平日 11:30~16:00
土・日・祝 11:30~20:30
月曜定休(祝日の場合は翌日)

地元琵琶湖の天然にこだわった昔ながらの味
あかねやす湖魚佃煮店

〒0749-22-0605 彦根市本町2-3-12 9:00~18:00 不定休

創業 文化六年
いと重菓舗

夢京橋店 / 滋賀県彦根市本町1-7-41 TEL.(0749)22-6005
営業時間 / 10:00~17:30 定休日 / 火曜日
<http://www.itojyu.com/>
いと重菓舗はおかげさまで創業 200年

近江地清
金亀城町店

彦根市本町2丁目1番地五
電話 0749-27-5501
FAX 0749-26-3019
0120-80-1775

お茶の政所園 夢京橋店
http://www.mandokoroen.com

彦根市本町2-1-7
☎ 0749-22-8808 / 営業時間9:30~18:00 / 不定休

麺匠 ちかぼん
近江肉うどん・赤鬼うどん

〒522-0064 滋賀県彦根市本町2-2-2 (夢京橋キャッスルロード)
Tel.0749-27-2941
火曜・第2、第4月曜定休(祭日の場合営業)

彦根銘菓 埋れ木
創業 文化六年
いと重菓舗

本店 / 彦根市本町一丁目3番37号 TEL.(0749)22-6003
☎0120-21-6003 営業時間 / 8:30~18:00 定休日 / 火曜日
<http://www.itojyu.com/>
いと重菓舗はおかげさまで創業 200年

近江のお酒が勢揃い!
試飲でみつける お気に入りの地酒。
彦根 酒売処 林屋

彦根市本町1-7-37 ☎0749-22-2737 9:30~19:00 火曜日定休

小あゆ煮・あゆの姿煮・鮎寿し
あゆの店 きむら

ホームページ <http://www.ayukimura.co.jp>
京橋店 / 〒522-0064 滋賀県彦根市本町2-1-5 お食事タイム(11:00~14:30)
本店 / 〒522-0086 滋賀県彦根市後三条町725
TEL 0749-22-1775(代)
FAX 0749-26-3019
☎ 0120-80-1775

近江肉せんなり亭 伽羅
〒522-0064 滋賀県彦根市本町2-1-7 (夢京橋キャッスルロード)
Tel.0749-21-2789
火曜定休

比内地鶏の親子丼 1,200円税別
比内地鶏の親子丼

彦根本店 ビバシティ彦根 東京・日本橋/秋葉原 さらば一と甲子園 MOP滋賀魔王 MOP北陸小尖郎
☎0749-21-3567

個室居酒屋 近江や 蔵
上質な近江牛をリーズナブルに召し上がれ

〒0749-27-4484 彦根市本町1-6-25(1階) 火曜定休 Pあり(夜のみ)

お墨月 Osumitsuki もつ鍋
〒522-0064 滋賀県彦根市本町1-7-32 (夢京橋キャッスルロード)
Tel.0749-26-2989
水曜定休

※本マップの掲載情報は、平成27年11月30日現在のものです。